

令和2年度
七飯町PTA連合会研究大会
兼 学力向上推進事業「子どもの望ましい生活習慣・学習習慣定着研修事業」
開催要項

1 目的

子どもたちが健やかに成長することは、子を持つ親、そして町民すべての願いです。子どもたちが、たくましく自立し、力強く生きていくためには、家庭・学校・地域が、それぞれの役割と責任を分担しながら連携・協働を進めていくことが大切です。本研究大会は、子どもたちの健全な育ちを支えるために必要な、大人の学びと交流を目的として行います。

また、子どもと保護者の意識の向上を図り、子どもの望ましい生活習慣や学習習慣の定着に向けた取組を促進します。

本研究大会は、「北海道教育の日」協賛事業として開催し、家庭・学校・地域社会及び行政などが一体となって教育への理解と関心を高めるため、学びを通して考え、語り合い、行動するきっかけとするものです。



2 主催

七飯町PTA連合会 北海道教育庁渡島教育局

3 後援

七飯町教育委員会 七飯町地域子ども会育成連絡協議会

4 日時

令和2年11月4日(水) 18:30~20:30 (受付18:10~)

5 会場

七飯町文化センター・スターホール (七飯町本町6丁目1-2 TEL0138-66-2066)

6 参加対象

七飯町各小中義務教育学校PTA会員 学校運営協議会委員 参加を希望する地域住民

7 内容

開会式	18:30~	主催者挨拶 来賓祝辞
情報提供	[15分]	「子どもたちをネットトラブルから守るために」 北海道教育庁渡島教育局教育支援課社会教育指導班社会教育主事 南部晃宏氏
講演会	[80分]	【演題】「子どもが幸福になる学校コミュニティ」 【講師】一般社団法人とちぎ市民協働研究会代表理事 廣瀬隆人氏
閉会式	~20:30	謝辞

8 その他

- (1) 講演テーマ及び講師プロフィール、参加申込み等については裏面をご覧ください。
- (2) 新型コロナウイルス感染防止対策については裏面をご覧ください。

<講演テーマを設定するにあたって／企画者の思い>

子どもの幸福を第一に願い、保護者と教職員で作る組織がPTAです。目的の最上位には常に「子どもの幸福」があります。子どもの幸福とは、「いい親、いい教師、いい大人」に囲まれて、豊かな環境の中でのびのびと育つことです。「いい親、いい教師、いい大人」になるためには、「学びと行動」が欠かせません。その機会となり、場となるのがPTAであり、学校と地域の架け橋になるのが学校運営協議会や地域学校協働活動だと考えます。

国連児童基金（ユニセフ）は先日、先進・新興国38カ国に住む子どもの幸福度を調査した報告書を公表しました。日本の子どもは生活満足度の低さ、自殺率の高さから「精神的な幸福度」が37位と最低レベルでした。こうしたランキングは、必ずしも、真実ではないかも知れません。しかし、内閣府が公表した2019年度の「子ども・若者白書」によると、「自分自身に満足している」という質問に対し、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した日本の若者（13～29歳までの男女）は45.1%に留まりました。半分以上の子どもが自分をどこか否定的にとらえている傾向があることは、「精神的な幸福度」の低さと符合しているように思います。

さて、「子どもの幸福を第一に願い」私たち大人はどうあればいいのでしょうか。何をすればいいのでしょうか。今回は、PTA活動や学校と地域の連携・協働について、組織をどうする、運営をどうする、イベントをどうする、活性化をどうする・・・などの視点ではなく、最上位の目的に立ち返り、「子どもが幸福になる学校コミュニティ」を、廣瀬講師の講演を手がかりに、一人一人の参加者が考え、全参加者で交流する機会にできればと考えています。

<講師プロフィール>



廣瀬 隆人（ひろせ たかひと）

一般社団法人とちぎ市民協働研究会代表理事

【略歴】1956年北海道生まれ 北海道教育庁生涯学習部文化課社会教育主事

国立教育会館社会教育研修所専門職員 宇都宮大学教授

北海道教育大学大学院教授 元栃木県教育委員長 元宇都宮市社会教育委員長

現在、日本大学、栃木県衛生福祉大学校など非常勤講師

【専門】地域づくり 地域学 学校と地域の連携 地域福祉 人権教育など

【社会活動】「山形学」企画委員会委員 山形県地域コミュニティ支援アドバイザー

栃木県人権施策推進審議会会長 栃木県立那須高等学校学校運営協議会会長

【所属団体】認定NPO法人とちぎボランティアネットワーク副理事長 NPO法人プロジェクト副理事長

NPO法人とちぎ協働デザインリーグ副理事長 社会福祉法人蓬愛会評議員

NPO法人栃木鹿沼教育支援ネットワークひこばえ理事

<参加申込み> ※今回、各単Pに参加期待数を割り振っていません。

9月18日（金） [町P連事務局⇒各単P] 開催要項、参加者集約用紙（メール）

[各単P] 開催要項配付（保護者、学校運営協議会委員）、参加者集約

10月16日（金） [各単P⇒町P連事務局] 参加者報告（メール）

19日（月） [町P連事務局] 参加者名簿作成

連絡先 町P連事務局（七重小）教頭 渋谷 智実（65-2029）

<新型コロナウイルス感染防止対策>

①参加者をお願いすること

■受付時の検温 ■手指の消毒 ■マスク着用

②運営者が行うこと

■会場内の人数制限（運営者、参加者合わせて50名を上限に） ■会場内の換気

■テーブル、椅子等の消毒 ■間隔をとった座席配置 ■講師のマウスシールド着用（依頼）

③感染状況によっては、直前であっても「中止」の判断をすることがある。（町P連役員で協議）